

災害救護講習会・炊き出し体験

3月18日(日)香北地区公民館でむらづくり祭りが開かれ、その中で災害時の避難に役立つ講習会が行われました。

昨年発生した東日本大震災を教訓にして、災害時に地域でお互いに支え合う知識を学ぼうと、日本赤十字社岡山支部から講師を招きました。

地域から参加した子供からお年寄りまでおよそ120人は交代しながら毛布一枚でできる保温浴衣の着方と、特殊なポリ袋を使った炊き出しを実際に体験しました。

一枚の毛布が効率よく着付けることで格段に暖かく過ごせることや、箸がなくても食べられ、持ち運びも便利な炊き出しの便利さに驚いていました。

